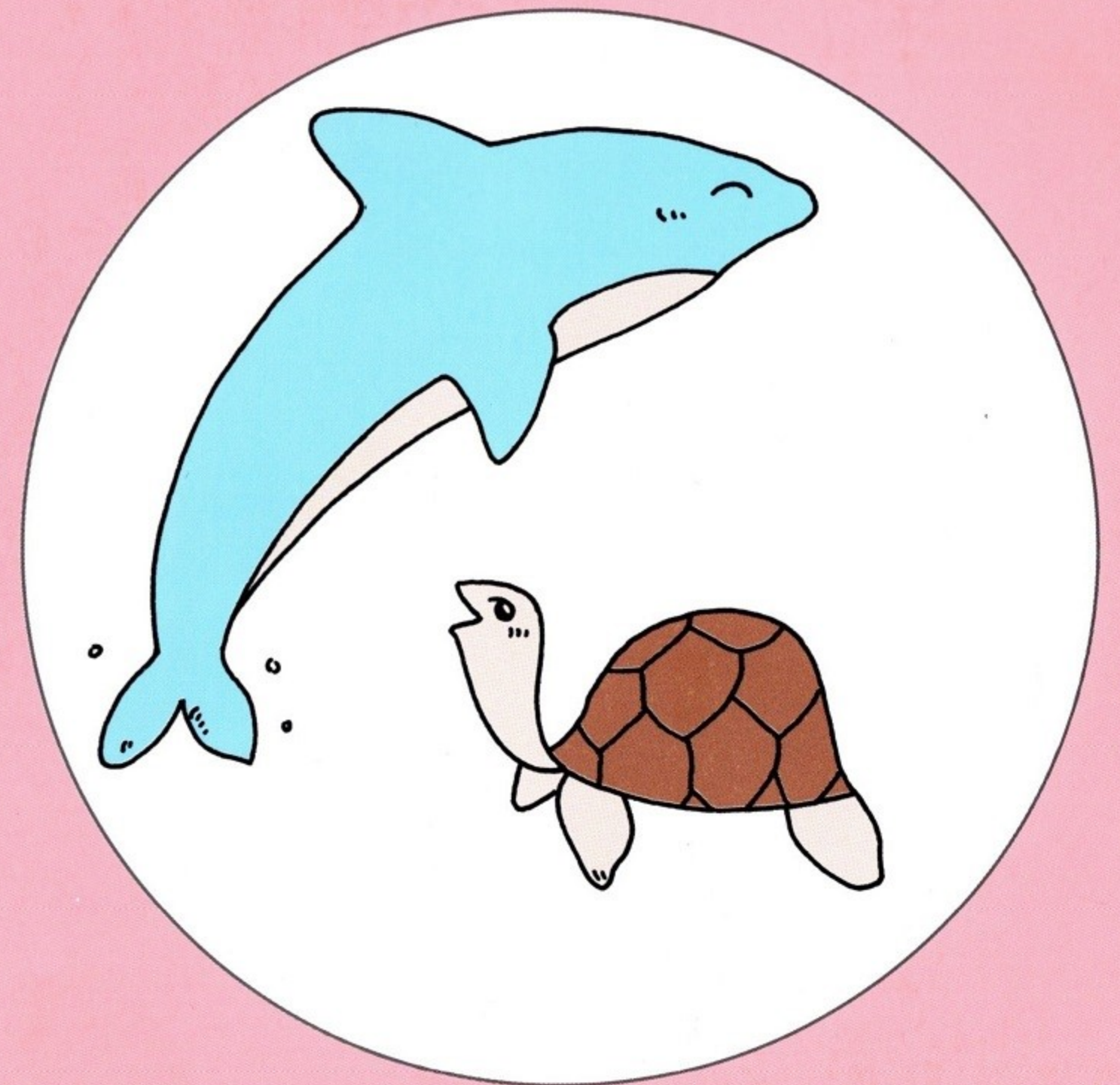


幼児のための知能開発ワーク

すくすくどんどん

1



幼児のための知能開発ワーク「すくすくどんどん」Aシリーズ1号

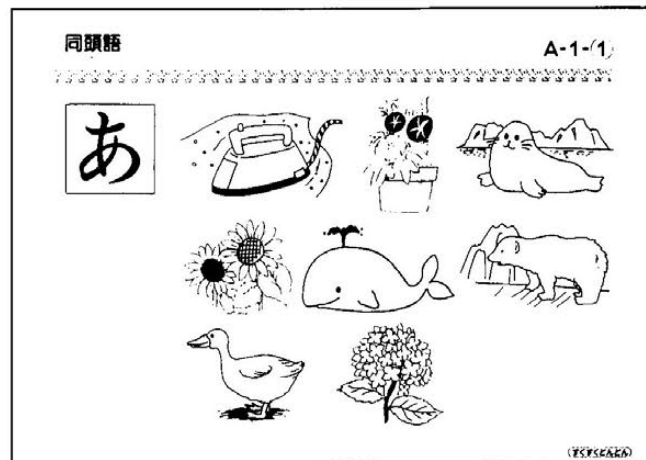
[目次]

[この号で学習することば(179語)]

ジャンル	学習項目	ページ	
A. 言語	同頭語 (あ)	1	
	(い)	2	
	(う)	3	
	(え)	4	
	(お)	5	
	(か)	6	
	(き)	7	
	(く)	8	
	(け)	9	
	(こ)	10	
	同尾語 (い)	11	
	(う)	12	
	しりとり	13	
B. 図形	書く (点つなぎ)	14	
	図形の基本 (形さがし)	15	
	同図形発見 ①	16	
	②	17	
	③	18	
	④	19	
	⑤	20	
	⑥	21	
	位置 ①	22	
	②	23	
C. 数・量	数を数える ①	24	
	②	25	
	③	26	
	④	27	
	同数発見 ①	28	
	②	29	
	③	30	
	④	31	
	D. 記憶	お話の記憶 ①	32
		②	33
絵の記憶 ①		34	
②		35	
E. 常識		季節 ① (生活)	36
	② (花、虫)	37	
	③ (変化)	38	
	道徳 ①	39	
	②	40	
	色・形	14. 15. 32	
	体の部分	5	
	左右	5	
	感情表現	33	
	仲間集め・仲間はずれ	1. 7. 9. 10. 11. 13	
	動物の親子	4	
	動物のオス・メス	16	
	動物の分類ほか	34. 37	
	物の材料	12	
	生活用具の用途	2. 3. 6	

動物(34)	身体(10)	生活(47)	色・図形・数など(29)	概念(31)
あざらし あひる うさぎ うし うなぎ うま えび おたまじゃくし かえる かに かぶとむし きつね きりん くじら くま くも けむし こうもり さい しまうま しろくま すすむし すすめ せみ ぞう たこ にわとり ひよこ ふくろう みのむし めだか もんしろちょう りす ライオン	おやゆび くすりゆび くち こゆび つめ なかゆび ひだりて ひとさしゆび みぎて ゆび 人(2) おじいさん おばあさん 食べもの(16) いちご うめぼし おにぎり ぎゅうにゅう たこ たまご のり アイスクリーム カレーライス キャラメル ケーキ コロッケ チョコレート パン ラーメン レモン	いし いす いど いろがみ うえきはち うちわ うでどけい うんどうかい えんぴつ おしょうがつ おつきみ かがみ かぎ かさ かなづち くも(雲) けいさんき けむり こおり こま しんごう すいどう すべりだい せんぷうき たいよう たこ たなばた つくえ ながぐつ にゅうえんしき のこぎり のり(糊) はし(橋) はし(箸) はり ひなまつり みずあそび アイロン エプロン カメラ カレンダー クリスマス テレビ ネクタイ ノート ブロック ボール	いろ あお あか きいろ くろ ちやいろ みどり むらさき かたち まる さんかく ましかく ながしかく えん さんかつけい せいほうけい ちょうほうけい はこ てん おてほん ぬる ふちどる ひだり みぎ うえ した はし(端) かず すうじ(1-10)	ことば しりとり いみ おなじ ちがう よい あまい すっぱい つめたい あつい(暑い) きせつ はる なつ あき ふゆ かわいそう なかま なかよし でないもの どうぶつ どり むし しょくぶつ はな くだもの たべもの あじ こども おす めす せいかつ
植物(10)				
あさがお あじさい きく くり さくら たんぽぽ つばき ひまわり コスモス チューリップ				

① 言語/同頭語(あ)



アイロン あさがお あざらし
ひまわり くじら しろくま
あひる あじさい

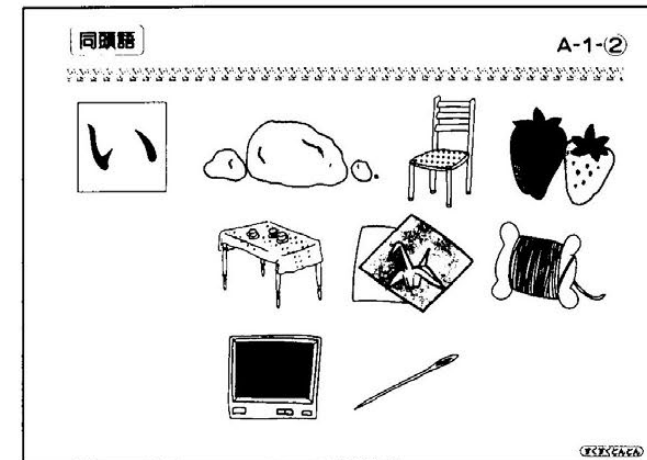
【問題】

1. 何の絵でしょう。1つずつ名前を言って下さい。
2. この絵の中で「あ」で始まるものはどれでしょう。赤の○をつけて下さい。
3. この絵の中で、「花」の仲間は何でしょう。緑の○をつけて下さい。

【解答】

1. (上図参照)
2. アイロン、あさがお、あざらし、あひる、あじさい
3. あさがお、ひまわり、あじさい

② 言語/同頭語(い)



いし いす いちご
つくえ いろがみ いと
テレビ はり

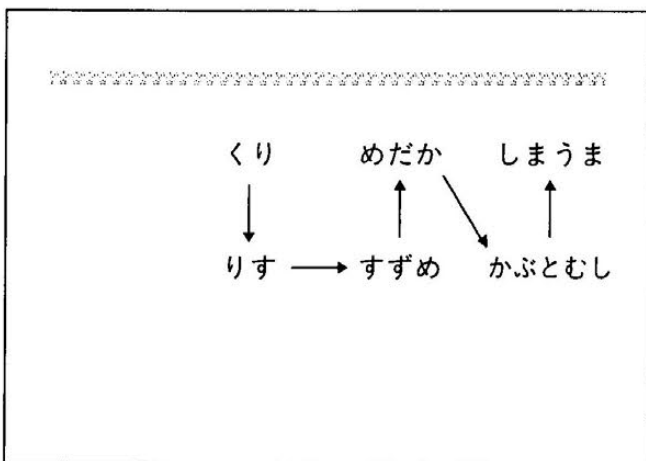
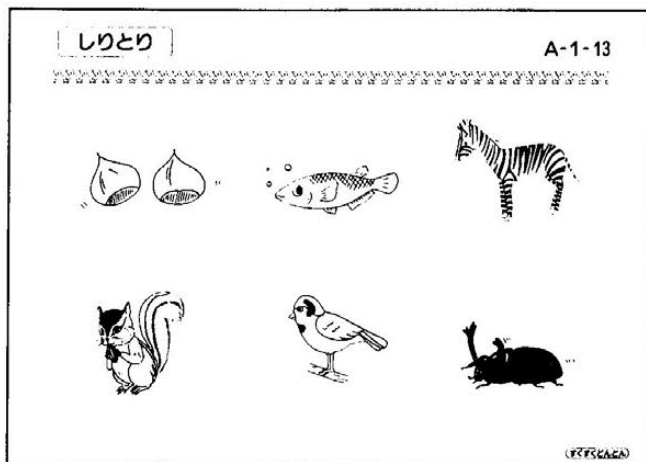
【問題】

1. 何の絵でしょう。1つずつ名前を言って下さい。
2. この絵の中で「い」で始まるものはどれでしょう。紫の○をつけて下さい。
3. この絵の中で、「いす」と一緒に使うもの(仲よしのもの)に、黄色の○をつけて下さい。

【解答】

1. (上図参照)
2. いし、いす、いちご、いろがみ、いと
3. つくえ

13 言語/しりとり



【問題】

1. 何の絵でしょう。1つずつ名前を言って下さい。
2. この絵を使って「しりとり」をします。上の段の左はしの「くり」から始めると、どう進んでいったらよいでしょうか。青で→を書いて、順番につないで下さい。
3. この絵の中に、動物でないものがあります。赤の○をつけて下さい。

【解答】

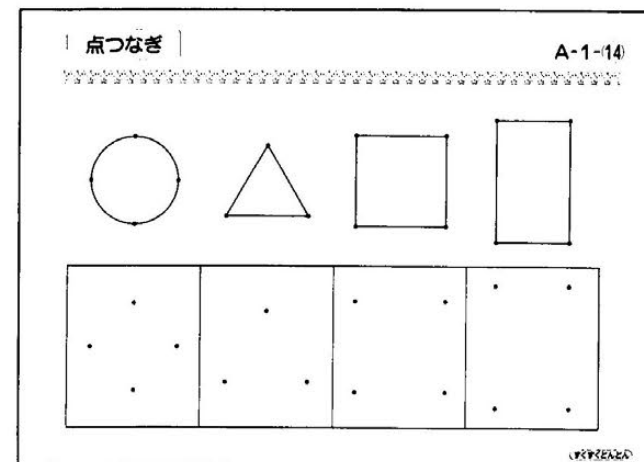
1. 2. (上図参照)
3. くり

【指導のポイント】

しりとりのルール（前のことばの最後の音で始まることばを続ける）がしっかり理解できているかどうかを確認して下さい。

家庭では、お子様と一緒に楽しみながら、どしどししりとり遊びをやって下さい。

14 図形/点つなぎ



【問題】

1. 何という形でしょう。名前を言って下さい。
2. 点をつないで、お手本と同じように書いて下さい。

【解答】

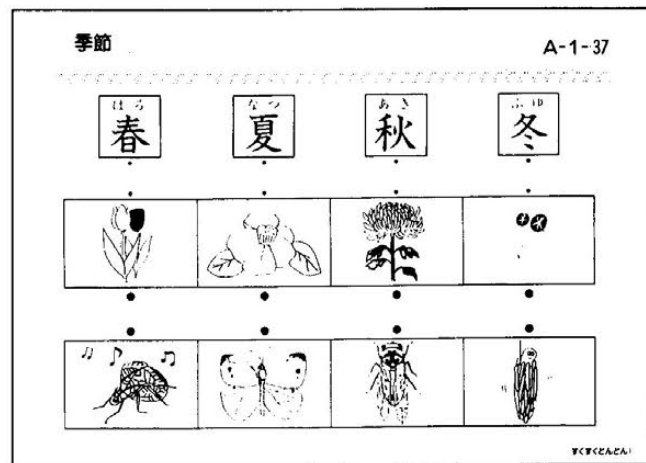
1. (左から) まる、さんかく、ましかく、ながしかく
(または) 円、三角形、正方形、長方形
2. (省略)

【指導のポイント】

指定された点をきちんと通っていることと、途中で線がとぎれていないことが大切です。円を書く場合には、点と点を曲線で結べているかもチェックして下さい。

運筆力をつけるために、クレヨンの他、やわらかい鉛筆、フェルトペンなどで、お子様にいろいろな線や形を思いきり書かせてあげて下さい。

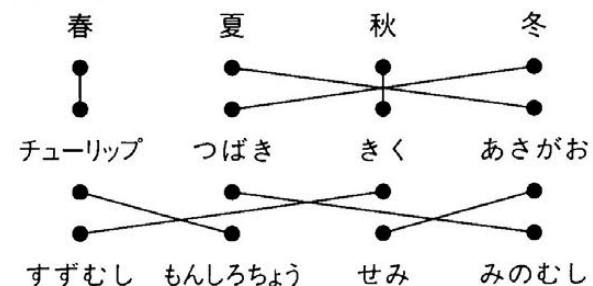
37 常識/季節②



【問題】

1. 春の花、春の虫はどれでしょう。左はしの「春」という字と、緑の線でむすんで下さい。
2. 夏の花、夏の虫はどれでしょう。左から2番めの「夏」という字と、青の線でむすんで下さい。
3. 秋の花、秋の虫はどれでしょう。左から3番めの「秋」という字と、黄色の線でむすんで下さい。
4. 冬の花、冬の虫はどれでしょう。右はしの「冬」という字と、茶色の線でむすんで下さい。

【解答】



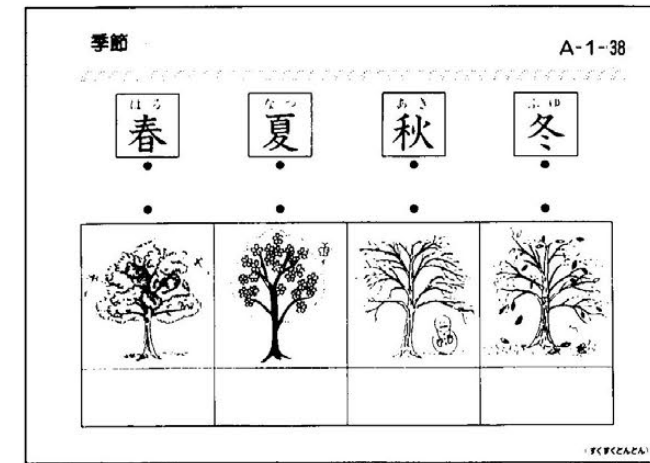
【指導のポイント】

まず、何の絵であるか、お子様に答えさせて下さい。お子様が知らないものは、図鑑などで一緒に調べてあげるとよいでしょう。

漢字については、問題文を読む前に、一回ずつ読んであげて下さい。

日頃から、戸外で実際に生物を見る機会をもって、お子様の季節感を高めてあげて下さい。

38 常識/季節③



【問題】

1. 春の絵はどれでしょう。下からえらんで、左はしの「春」という字とむすんで下さい。
2. 夏の絵はどれでしょう。下からえらんで、左から2番めの「夏」という字とむすんで下さい。
3. 秋の絵はどれでしょう。下からえらんで、左から3番めの「秋」という字とむすんで下さい。
4. 冬の絵はどれでしょう。下からえらんで、右はしの「冬」という字とむすんで下さい。
5. この中で1番暑い季節の絵の下に、赤の○をかくて下さい。

【解答】

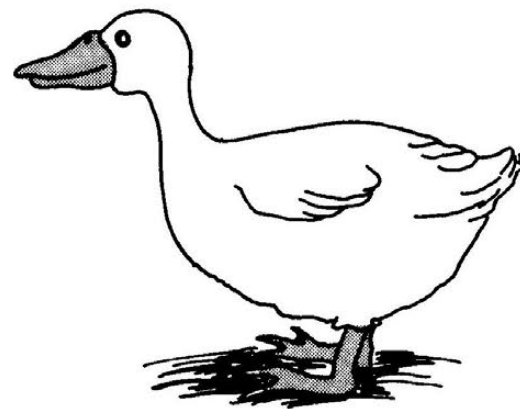
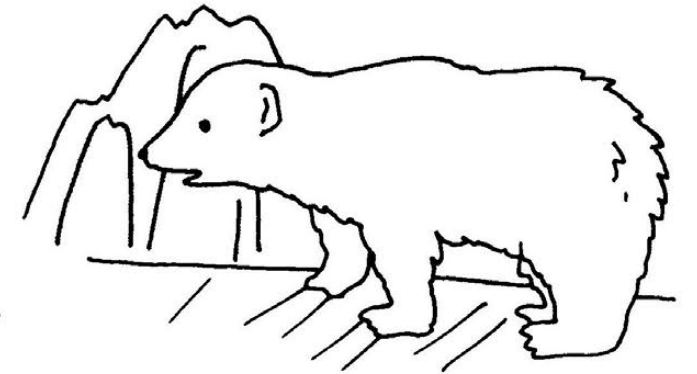
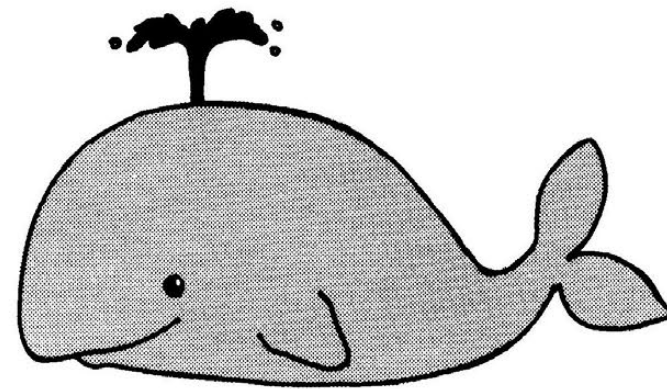
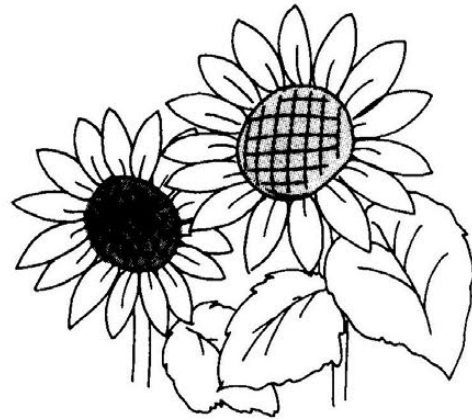
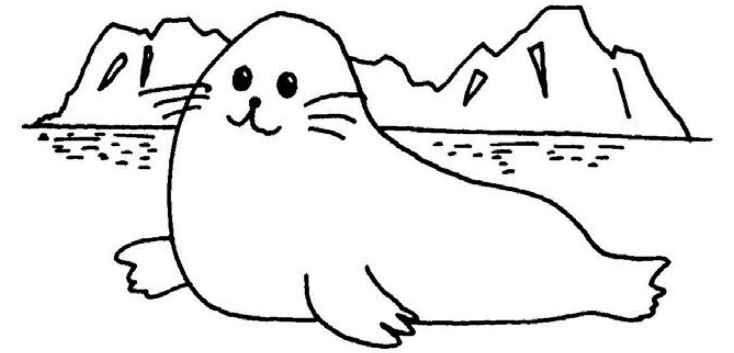
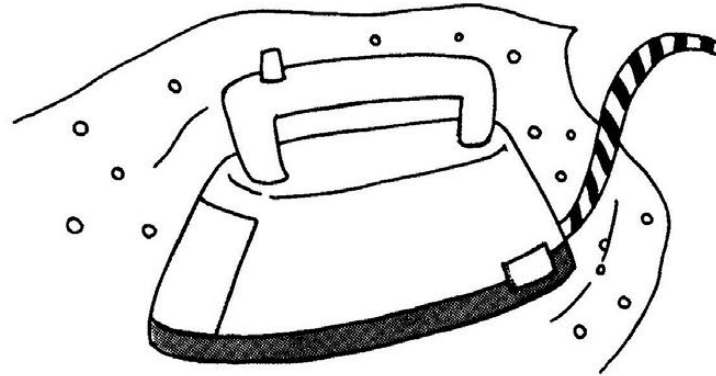
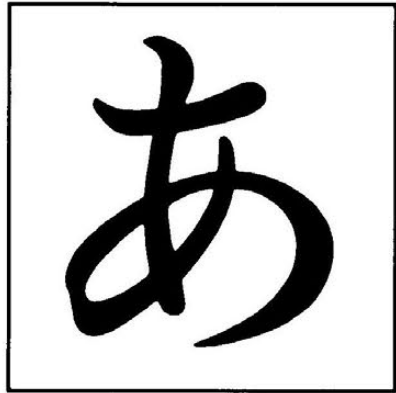


【指導のポイント】

まず、それぞれの絵がどんな様子であるか、お子様に説明させてみて下さい。まわりの花や虫などで気づかなかったものがあれば、教えてあげて下さい。

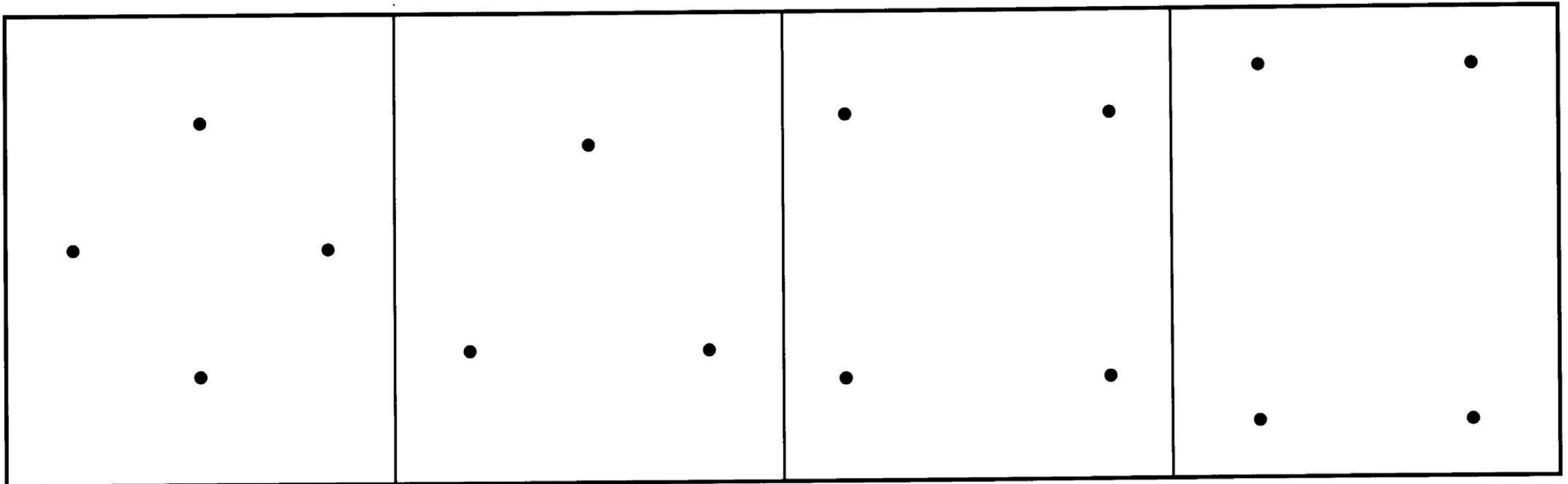
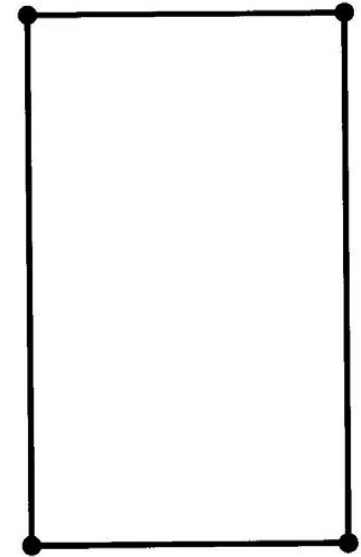
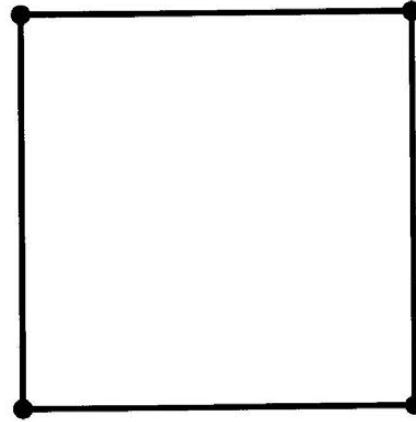
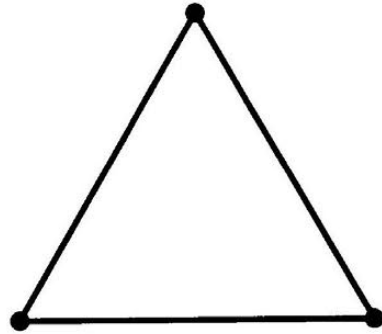
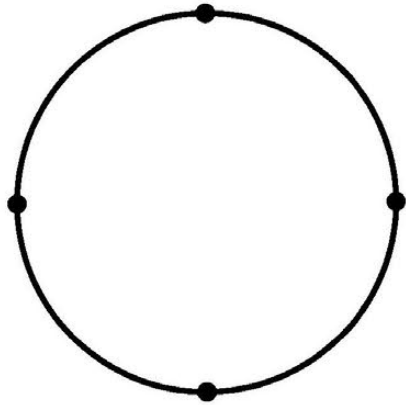
その上で、その絵にあう季節は何かを考えさせるとよいでしょう。

季節によって、自然は変化することをお子様に気づかせてあげて下さい。



点つなぎ

A-1-14

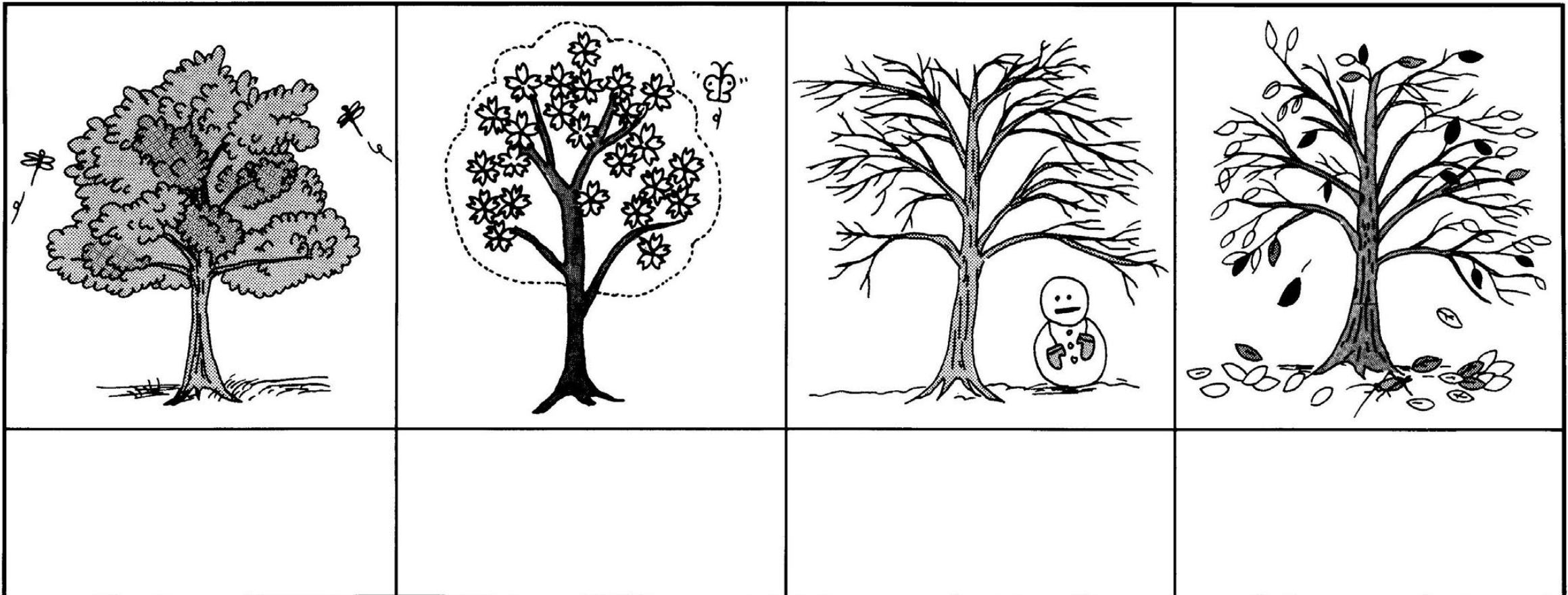


はる
春

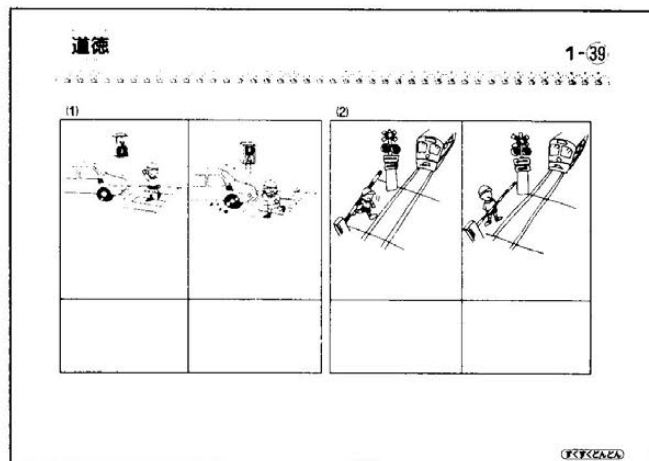
なつ
夏

あき
秋

ふゆ
冬



39 常識/道徳①



【問題】

- (1) } 左と右の絵を見て、良い子の方に緑の○をつけて下
 (2) } さい。

【解答】

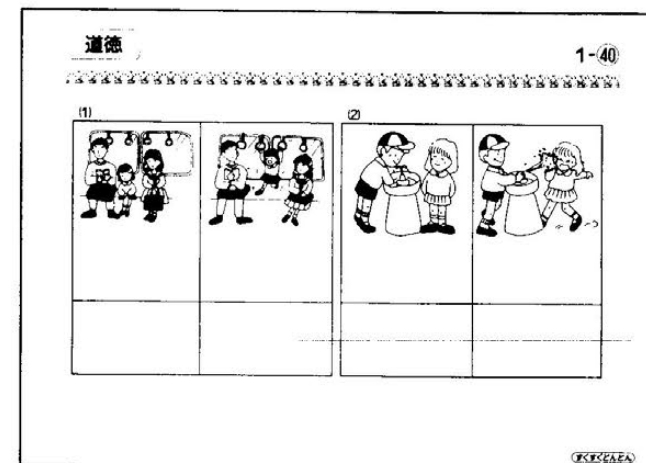
- (1) 左側
 (2) 右側

【指導のポイント】

道徳的な善悪についての判断力を養うには、日頃からいろいろな場面でお子様に十分説明してあげることが大切です。

ここでは、交通道徳の問題をとりあげています。生命にかかわることですので、どんなふうに危いのか、お子様によく理解させてあげてください。

40 常識/道徳②



【問題】

- (1) } 左と右の絵を見て、良い子の方に緑の○をつけて下
 (2) } さい。

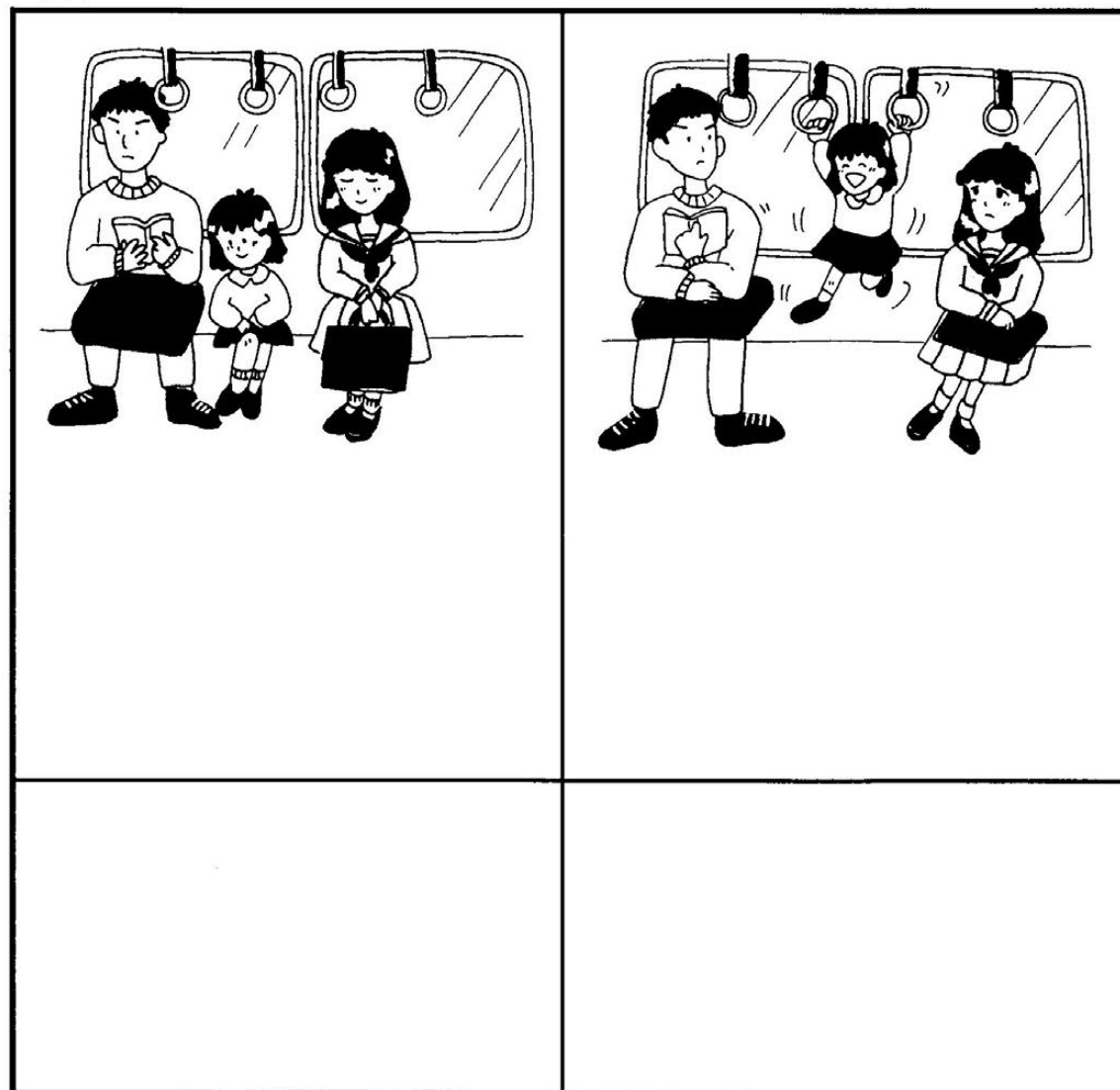
【解答】

- (1) 左側
 (2) 左側

【指導のポイント】

お子様の社会性を育てていく過程で、他人との協調はとても大切なことです。自分がこういうことをすると、他の人はどのように感じるか、お子様に考えさせてみてください。

(1)



(2)

